14　柔　　道

１　期　　日　平成２７年８月４日(火)

２　会　　場　福井県立武道館
〒910-0039　福井市三ツ屋町８－１－１　　TEL 0776-26-9400

３　日　　程

３日（月）受付・予備計量　１２時００～
計量及び服装検査　１３時００分～１５時００分
(男子・女子：柔道小道場)
各県競技部代表者会議　１４時３０分～　(会議室)
監督会議　１５時２０分～１５時４５分（会議室）
開会式　１６時００分～１６時３０分（柔道大道場）
練習会場開放　１２時００分～１７時００分
(15:30～16:30は開会式に使用します)

４日（火）開場　７時３０分
審判会議　８時００分～　８時２０分（会議室）
競技開始　団体戦　８時３０分～１０時１０分
個人戦　１０時２０分～１５時３０分
★昼食時間は設けません。各自適宜試合進行の状況を見て昼食をとってください。
閉会式　１５時３５分～１５時５０分

４　競技方法

（１）団体戦　男子・女子とも１０校によるトーナメント戦とする。
（２）個人戦　男女とも８階級、各階級１６名によるトーナメント戦とする。
（３）試合時間　団体・個人戦ともに３分間とする。決着のつかない場合は、時間無制限のＧＳ方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決定する。
（４）順位の決定について
団体戦トーナメント方式の順位は、次の方法によって決定する。
①　チーム間の勝ち数による。
②　①において同等の場合は、内容（得点等）により決定する。
③　②において同等の場合は、１名による代表戦により決定する。

５　競技規則

（１）国際柔道連盟審判規定・「少年大会申し合わせ事項」による。
（２）優勢勝ちの判定基準は次のとおりとする。
①団体戦
ア　勝敗の判定基準は「一本」・「技有」・「有効」・「僅差」とする。
◎「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技有・有効）が無い、または同等の場合に「指導」差が２以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。１差であれば「引き分け」とする。
イ　対戦結果の「僅差」は全て同等とし、対戦スコアが「僅差」による同点の場合は引き分けとする。
ウ　代表戦は、その試合に出場した任意の選手を選び、試合（３分）を１回のみ行い、勝敗がつかなかった場合は、時間無制限のＧＳ方式で勝敗を決する。
エ　団体戦における代表戦の勝敗の判定基準は、「指導１」の差でも勝敗を決する。
②個人戦
ア　勝敗の判定基準は「一本」・「技有」・「有効」とする。
イ　１～３回目の「指導」は相手のスコアに反映しない。ただし、４回目は「反則負け」として　相手が勝者となる。
ウ　定められた試合時間の終了時に、スコアが同等の場合は「指導」の少ない選手が勝者となる。ただし、スコアも「指導」も同等の場合のみ時間無制限のＧＳ方式の延長戦を行い、先に「指導」が与えられた選手が敗者となる。また、先にスコアを獲得した選手が勝者となる。
（３）細部における同審判規定運用上の申し合わせ事項は、全国中学校柔道大会の申し合わせ事項に準じて実施する。

６　参加規定　（１）団体戦

①男女とも、各県２校とする。

②男子の１チームの人員は、監督１名・選手７名以内とし、５人戦とする。
　女子の１チームの人員は、監督１名・選手４名以内とし、３人戦とする。
　試合ごとに選手の位置をかえることはできない。

③チームの編成は、体重の最も重い者を大将とし以下順次体重順に編成する。

④有段者は、黒帯を用いること。（講道館から段位証書が交付された者）

⑤各県は、男女出場校の１位・２位の順位を明記すること。

（２）個人戦

①男女とも、各階級、各県３名、開催県４名とする。

②各階級及び体重区分

【男　子】

ア	５０kg級	５０kg以下
イ	５５kg級	５０kgを超えて５５kg以下
ウ	６０kg級	５５kgを超えて６０kg以下
エ	６６kg級	６０kgを超えて６６kg以下
オ	７３kg級	６６kgを超えて７３kg以下
カ	８１kg級	７３kgを超えて８１kg以下
キ	９０kg級	８１kgを超えて９０kg以下
ク	９０kg超級	９０kgを超える

【女　子】

ア	４０kg級	４０kg以下
イ	４４kg級	４０kgを超えて４４kg以下
ウ	４８kg級	４４kgを超えて４８kg以下
エ	５２kg級	４８kgを超えて５２kg以下
オ	５７kg級	５２kgを超えて５７kg以下
カ	６３kg級	５７kgを超えて６３kg以下
キ	７０kg級	６３kgを超えて７０kg以下
ク	７０kg超級	７０kgを超える

③各県は、1～3位まで、開催県は１～4位までの順位を明記すること。

７　引率者および監督

（１）引率者・監督は、当該校の校長・教員であること。

（２）大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。ただし、外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が認めた者１名とし、指導者承認書（様式Ｂ）を参加申込時に提出する。

（３）引率者の特例

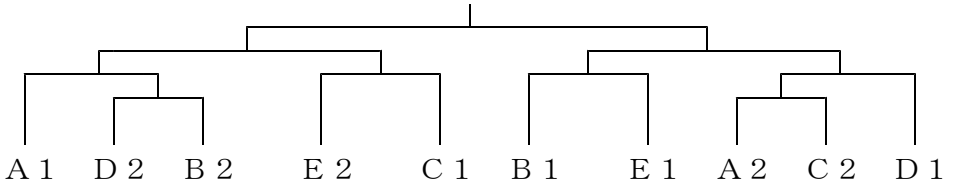
北信越中学校総合競技大会の個人種目への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率者細則」に準じ、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。なお、該当校の校長は、 北信越中学校総合競技大会引率者・監督者報告書（様式Ｃ）に必要事項を記入し、申し込み時に大会事務局に提出すること。

（４）中学校教職員は他校の外部指導者（コーチ）になれない。また、同一人が複数校の外部指導者（コーチ）になれない。

８　表　　彰　大会実施要項の規定により表彰する。

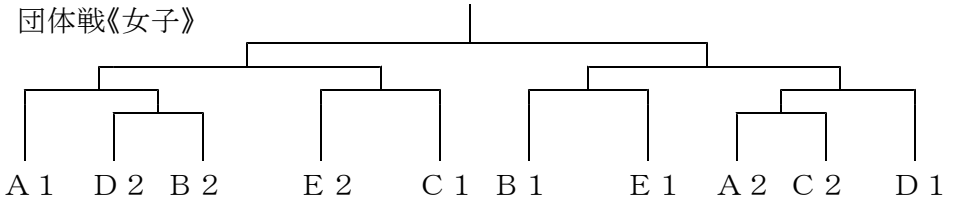
９　組 合 せ

（１）団体戦《男子》



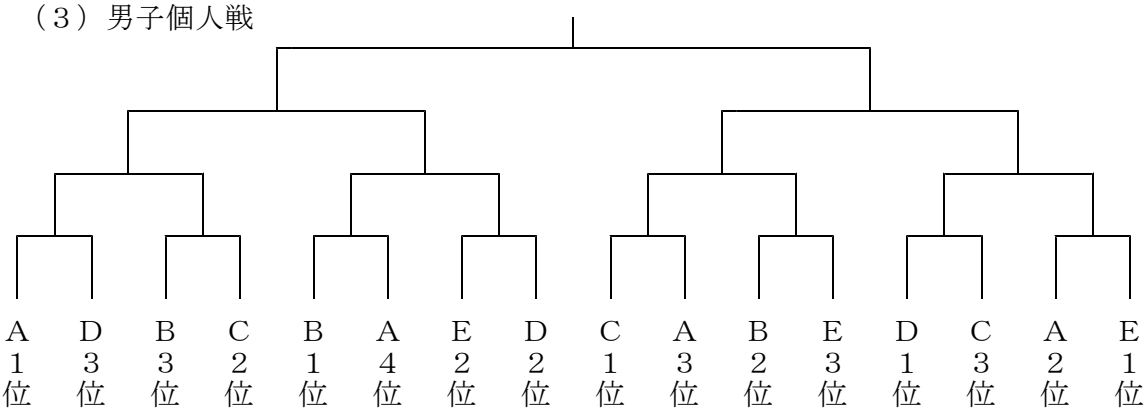
A	福井県	B	石川県	C	富山県	D	長野県	E	新潟県

（２）団体戦《女子》



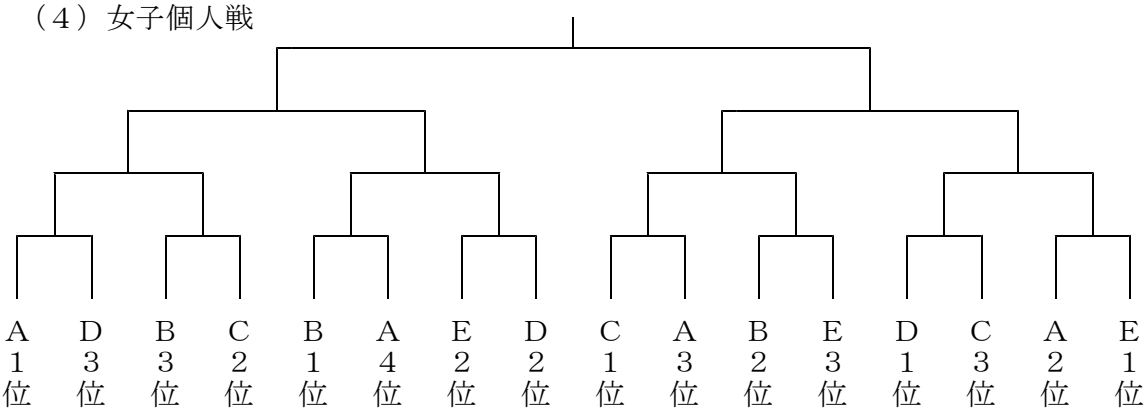
A	福井県	B	長野県	C	石川県	D	富山県	E	新潟県

（３）男子個人戦



	個人階級	A	B	C	D	E
男子	５０kg　級	福井	長野	富山	石川	新潟
	５５kg　級	福井	長野	新潟	富山	石川
	６０kg　級	福井	石川	長野	富山	新潟
	６６kg　級	福井	長野	新潟	富山	石川
	７３kg　級	福井	石川	長野	富山	新潟
	８１kg　級	福井	長野	富山	石川	新潟
	９０kg　級	福井	石川	富山	長野	新潟
	９０kg超級	福井	富山	長野	石川	新潟

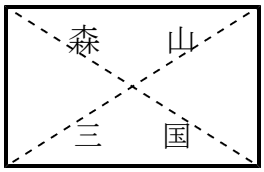
（４）女子個人戦



	個人階級	A	B	C	D	E
女子	４０kg　級	福井	新潟	石川	長野	富山
	４４kg　級	福井	石川	新潟	長野	富山
	４８kg　級	福井	富山	長野	石川	新潟
	５２kg　級	福井	新潟	石川	長野	富山
	５７kg　級	福井	富山	新潟	石川	長野
	６３kg　級	福井	新潟	長野	富山	石川
	７０kg　級	福井	長野	石川	新潟	富山
	７０kg超級	福井	新潟	富山	石川	長野

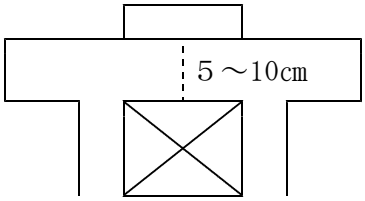
10　そ の 他　（１）各県引率者の中から審判員３名（うち予備審判員１名）（委員長も可）を選出し、審判にあたる。

（２）出場者は、ゼッケンを着用すること。（必ず対角線にも縫ってあること）



２５～３０㎝

３０～３５㎝



＊ゼッケンには学校名を記入すること。（学校名には中はつけても良い）
＊胸ネームを付ける場合は学校名（道場名は不可）とする。サイズは審判規定に準ずる。

※　平成２４年４月１日により施行された「（公財）全日本柔道連盟主催大会における柔道衣及び帯の認証に関する規程」に基づき、全国中学校柔道大会に準じて、講道館柔道試合審判規定取扱い統　一条項「柔道衣に関する規定」および全柔連が別途に定める規格適合する旨認証した柔道衣及び帯を着用しなければならない。

（３）選手変更について

①団体戦

ア　大会申込書提出後、選手の諸事情等で選手変更を必要とする場合は、所定の変更届に必要事項を記入の上、当該校の校長から理由書を添えて提出すること。

イ　アによる変更届は大会開会式前日までに、当該県の専門委員長より提出すること。

※提出先は、大会受付とする。

ウ　試合当日は、登録選手の交代のみとし、体重順に編成替えをすること。交代する選手が既に登録している選手と同体重の場合は、監督判断で交代する選手の順番を決定し、入れることができる。